

# 日英 LGBT ユース エクスチェンジ プロジェクト への援助、ご協力の呼びかけ

世界中の LGBT (かもしれない) 若者たちに、  
顔の見える交流の場を!  
孤立を防ぎ、不安を取りのぞき、  
ともに笑い、学びあい、援助しあう場を!



## ●2008年8月訪問時のプログラム内容 (案)

8月19日～22日の4日間を主な交流プログラムとして、ワークショップを行います。その内容は、まとめ役スタッフの援助のもと、若者主導で決めます。講演者なども交えながら、楽しみ、学び、支えあいをテーマにさまざまな活動を盛り込む予定です。

### <ワークショップ、討論のテーマ案>

LGBT であること / LGBT の生活経験、学校生活 / 同性愛嫌悪にどう向き合うか / カミングアウト、家族との関係 / ボーイフレンド、ガールフレンドとの関係 / セックス、セクシュアルヘルス (性と生殖にかかわる健康) について / LGBT ユースが求める援助とは? / 社会に LGBT ユースの声を届けるには? / 日本、イギリスにおける LGBT の歴史 / 日本、イギリスにおける LGBT コミュニティの紹介 / 世界の LGBT ユースの状況、など

このほか、野外活動、アート、映画鑑賞、それぞれの文化紹介、料理などの共同活動を若者と相談しながら計画します。その他の日程については現在調整中です。メインの交流は東京ですが、関西でのイベントも企画しています。

## ●プロジェクトの目的

当プロジェクトは、日本とイギリスの LGBT ユース (若者)、自分のセクシュアル・オリエンテーション (性的指向) とジェンダー・アイデンティティ (性自認) に疑問を持っている若者、LGBT に友好的な若者たちが出会い、顔の見える交流の機会を作ることを目的としています。今回の交流を通して、具体的には次のような場を創造していく予定です。

1. 日本と英国の LGBT や LGBT に友好的な若者同士が出会いを **ともに楽しむ場**
2. 顔の見える交流、ウェブサイトでの交流を通し、互いの国の文化や社会、生活などについて **学びあう場**
3. LGBT である (かもしれない) ことなどからくる自分たちの体験や思いを分かち合い、 **援助しあう場**
4. 文化の違いを超えた LGBT やまわりの若者たちからのメッセージを **共同発信する場**
5. 若者主導で LGBT ユースに対する援助を社会に **提言していく場**

長期的には、日英間交流の継続はもちろん、国際的に LGBT ユースが交流できる基盤づくりへの貢献を目指しています。今回の交流は、LGBT ユースに対する国際的なサポートを推進していくきっかけとなる世界初の試みです。

## ●サポートのお願い

当プロジェクトでは、みなさまの援助を必要としています。また、今後 LGBT ユースに対する援助を広げていくために、プロジェクトに興味のある方に幅広く参加していただきたいと思います。プロジェクトへの援助・参加には、下記のようなさまざまな方法があります。

1. LGBT ユースサポーター (スポンサーシップ)
  2. 実行委員会への参加
  3. メーリングリスト (ML) への参加
  4. 公開イベントへの参加
  5. プロジェクト、イベントの周知
- 詳しくは裏面をご覧ください。